

日介支専協第 30-0318 号
平成 31 年 2 月 5 日

一般社団法人
日本介護支援専門員協会
都道府県支部長 殿

一般社団法人
日本介護支援専門員協会
会長 柴口 里則
[公印省略]

平成 30 年度老人保健健康増進等事業
「有床診療所と介護支援専門員との円滑な連携に向けた調査研究
事業」における調査について（周知のお願い）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より当協会の活動に対し、ご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当協会では「有床診療所と介護支援専門員との円滑な連携に向けた調査研究事業」並びに本研究事業で実施する調査に協力することとなりました。この調査は、厚生労働省平成 30 年度老人保健健康増進等事業（実施主体：三菱UFJリサーチ&コンサルティング）の一環として実施されるものです。

本調査は、介護支援専門員における有床診療所の利用実態、利用ニーズ、連携を行う上での課題、必要な情報などを把握する目的で行われます。

調査票の発送にあたり、当協会の会員が所属する事業所を対象に 3,500 件を無作為抽出し、宛名ラベルを実施主体に提供いたしました。

なお、調査票は、三菱UFJリサーチ&コンサルティングより 2月5日（火）に投函、2月22日締切（必着）で進められています。

本研究事業には当協会からは、七種秀樹副会長が委員として参画しています。

つきましては、調査票等一式を添付いたしますので、貴支部におかれましても会員への調査協力についてご周知いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

敬具